

かがいと  
釜垣内遺跡（第2次）

### 鈴鹿市立椿小学校の6年生が遺跡見学にきてくれました

発掘調査は終盤になり、あとは図面や航空撮影による記録作業が中心となってきました。

夏の間には焼きつけるような太陽の日差しが調査区に注いでいましたが、最近では日差しはずいぶん穏やかになり、調査区では赤とんぼが数多く見られるようになりました。

さて10月11日(木)には、椿小学校の6年生が「遺跡見学」にきてくれました。見学では「発掘体験」も行われ、真剣な目で土器を見たり触ったりする姿や、慎重な面持ちで土の中に移植ごてを入れる姿などが見られました。



発掘の目的を聞く子どもたち



発掘の方法を聞く子どもたち



初めての発掘体験に挑戦



土器かな？それとも土かな？



あっ土器発見！



「質問タイム」もあったよ

<子どもたちの感想>……（事後のアンケートより一部を抜粋）

- ・ 遺跡の場所を見たとき、びっくりしました。こんなところに遺跡があるとは思いませんでした。
- ・ 私は、大昔の人々がどのような生活をしていたのか、ますます興味がわいてきました。
- ・ 初めて土器をさわったときは、とても不思議な感覚でした。
- ・ 初めてほって土器をほれたので、うれしくて、もっとほりたいなあと思いました。

問い合わせ先：

〒512-8064 三重県四日市市伊坂町 126-1

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課四日市整理所 担当：鈴木規之 小原雄也

電話番号：059-363-3195／ファックス：059-363-3196

e-mail：[maibun@pref.mie.jp](mailto:maibun@pref.mie.jp)

